

③ **トラブルにならないような話し方を練習しよう<中学校>**

ワークシート ( )年( )組( )号 名前( )

1. 次のような場面でどのような話し方をしたらトラブルにならないでしょうか。  
 トラブルにならないような話し方のポイントを考えてみよう。

**【トラブルになりそうな場面①】**

次の国語の授業で、グループの意見をまとめて発表することになりました。グループ内で役割を決めています。AさんかBさんがグループ代表の発表者をしなければならなくなりました。Aさんは、Bさんに頼もうとしています。

トラブルにならないような話し方	話し方のポイント
A：ねえ、あのさ。 B：なに？ A： <u>国語の発表者を決めないといけないね。</u> ①	①( ) の確認をする
B：うん。そうだったね。 A： <u>この前の理科で発表したから、他の人に発表してもらいたいんだけど。</u> ②	②( ) を伝える
<u>よかったら、Bに国語の発表をやってほしいなあ。</u> ③	③( ) を提案する
B：う～ん、嫌だよ。発表の原稿づくり、自信がないんだ…。 A： <u>発表の原稿づくりだったら、手伝うよ。</u> ④ B：じゃあ、分かった。やってみる。 A：ありがとう。	④( ) をする



2. 次のような場面でどのような話し方をしたらトラブルにならないでしょうか。

【トラブルになりそうな場面②】

掃除が終わると、Bさんはいつもバケツの後片付けをせずに、先に教室に帰ってしまいます。そのため、同じ掃除グループのAさんは、いつもバケツの後片付けをすることになり困っています。Aさんは、Bさんに今日こそはバケツの後片付けをしてほしいと頼みにいきます。Bさんとトラブルにならないようにするためには、Aさんはどのような話し方をすればよいでしょうか。

(1) 下の空らんに入、Aさんの言葉を入れてシナリオを完成させましょう。

話し方のポイント	シナリオ
	A：ねえ、あのさ。 B：なに？
① 事実(問題)の確認をする	A：①( ) B：うん。
② 自分の気持ちを伝える	A：②( )
③ 相手にどうしてほしいのかを提案する	③( ) B：・・・
④ 解決につながる提案をする	A：④( )

(2) 友達のシナリオの発表を聞いて、話し方のポイントが入っていたら、○印をつけてチェックをしましょう。また、ポイント以外のよいところを書きましょう。

話し方のポイント	さん	さん	さん
① 事実(問題)の確認をする			
② 自分の気持ちを伝える			
③ 相手にどうしてほしいのかを提案する			
④ 解決につながる提案をする	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ △
ポイント以外のよいところを自由に書こう (表情や口調など)			

【聴き方のポイント】

- ① 相手を見て、うなずきながら聴く
- ② 最後まで聴く
- ③ 相手の気持ちを言葉や表情から読み取りながら聴く

③ トラブルにならないような話し方を練習しよう<中学校>



# 振り返りシート

( )年( )組( )号 名前( )

○今日の学習を振り返りましょう。

(1) 学習に進んで参加することができましたか？

できた            だいたいできた            あまりできなかった            できなかった

(2) トラブルにならないような話し方のポイントが分かりましたか？

分かった            だいたい分かった            あまり分からなかった            分からなかった

(3) トラブルにならないような話し方のポイントに気を付けて練習できましたか？

できた            だいたいできた            あまりできなかった            できなかった

(4-①) 今日の学習の前後で、トラブルにならないような話し方についての考え方が変わりましたか？

変わった            少し変わった            あまり変わらなかった            変わらなかった

(4-②) (4-①)で、それを選んだ理由をくわしく書いてください。

(5-①) 今日学習したことをこれからの生活に生かしていきたいと思えますか？

思う            少し思う            あまり思わない            思わない

(5-②) (5-①)で、それを選んだ理由をくわしく書いてください。

(6) 今日の学習の気づきや感想を書きましょう。

---

---

---

---